

トラウマインフォームドな 人-地域-社会を目指して —子どもと家族・支援者の協働—

令和4年10月29日（土）13時30分～

【特別講演 13:30–14:30】

藤林 武史 氏 西日本こども研修センターあかしセンター長

【シンポジウム 14:40–16:00】

武庫川女子大学 准教授
大岡 由佳 氏 コーディネーター

兵庫県弁護士会 尼崎駅前法律事務所
曾我 智史 氏 弁護士の立場から

NPO法人虐待どっとネット 代表理事
中村 舞斗 氏 当事者の立場から

兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科長
毎原 敏郎 氏 医師の立場から

兵庫県立尼崎総合医療センター MSW
浅井 鈴子 氏 ソーシャルワーカーの立場から

参加費無料

（事前予約制）

締め切り

10月26日（水）

トラウマインフォームドという言葉をお聞きになったことはありますか？

トラウマインフォームドとは、人の心の奥にあって外からは見えにくいトラウマ（こころのケガ）について正しく理解し、トラウマを抱えている（かもしれない）相手に適切な配慮ができることを指します。

近年マスコミでもしばしば採り上げられる子ども虐待はトラウマの大きな原因となりますが、子ども虐待を予防するためには、被害を受けた子どもだけではなく、加害をした親に対しても、トラウマインフォームドな関わり方をすることが必要になります。

支援の担い手が何をどのように理解し配慮することが求められているのか、当事者をはじめさまざまな立場の専門家からの意見を聞きながら、皆で考える機会にしたいと思います。

このシンポジウムが、社会をトラウマインフォームドに変えていくための、小さいけれど大切な一歩になりますように。

日 時：令和4年10月29日（土）13時30分～

場 所：兵庫県立尼崎総合医療センター講堂（現地参加の定員40名）
オンライン（Zoom：定員500名）

住 所：兵庫県尼崎市東難波町2-17-77

申 込：<https://forms.gle/XrWJcaWMjyXmc26L8>

問合せ：080-8921-4685 jtraumainformed@gmail.com（担当：金田）

（対応時間：月～金 9:00～17:00）

※お申込みは右のQRコードをスマホ等で読み取ってください。

※兵庫県立尼崎総合医療センターの定員40名に達した場合、オンラインでのご参加をお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、オンラインのみの開催になる場合があります。

主催：TICC事務局

兵庫県立尼崎総合医療センター（こども家族支援室内）

HP：<https://www.jtraumainformed-tic.com/>



RISTEX

本日の研修会は、JST-RISTEX「安全な暮らしをつくる新しい公／私空間の構築」研究開発領域で採択されたプロジェクトが主催しています。

